NO.41 令和2年6月1日発行

2月定例会

くき市議会だより

題字：鷲宮中学校生徒会長　内司有咲さん

特集　どう使う！？
令和2年度 久喜市の予算！ …… P2
会派代表が問う …… P4
皆さんの声を議会へ！一般質問 …… P7
議案をピックアップ
「くきふれあいタクシー」事業 …… P19
各委員会からの視察・調査報告 …… P23

久喜駅

あれから56年

前回の東京オリンピックが開催された頃の久喜駅周辺の様子

久喜駅西口商店街

◆「くき市議会だより」は、森林資源保護のため再生紙を使用しています。61,600部作成し、1部あたり21.12円です。◆

2月定例会は、令和2年度予算を審議しました。皆さんからの大切な税金が適正に執行されるのか予算決算常任委員会各分科会で慎重に審査しました。

運転免許返納推進事業

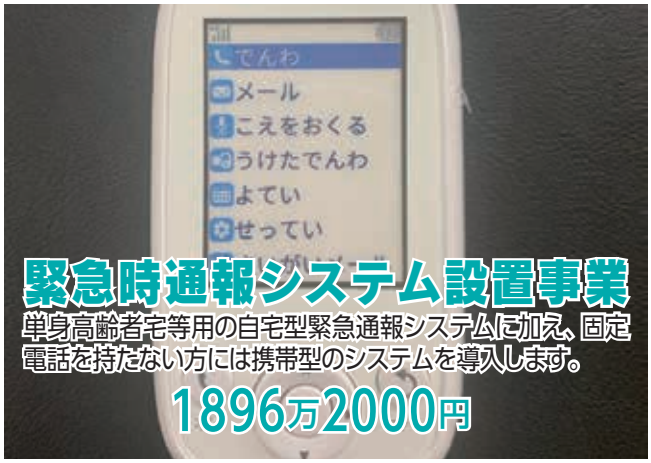
免許証を自主返納した方に市内公共交通機関6千円分の回数乗車券を交付します（返納時の１回に限る）。

348万2000円

一般介護予防事業

65歳以上の高齢者を対象に、令和２年度からはDVDを使った「ご近所型介護予防体操」を始めます。

2883万円2000円



緊急時通報システム設置事業

単身高齢者宅等用の自宅型緊急通報システムに加え、固定電話を持たない方には携帯型のシステムを導入します。

1896万2000円

低公害車購入事業

市保有の公用車を随時低公害車に入れ替え、燃焼基準を達成しCO_2削減を目指します。

1441万円2000円

4つの委員会ごとに

総務財政市民分科会

令和２年度の新規事業として「くきふれあいタクシー（補助タク）事業が始まります。高齢者（75歳以上）、障がい者等の移動手段を確保するためのタクシー利用料金を補助するものです。審査の中では段階的に設定した補助料金設定ではなく、２年間の実証実験の料金（半額）にするべきとの意見がありました。令和２年は国勢調査の年であり、10月に行われる調査事業費5583万7000円も予算計上されました。主に調査員730人の報酬です。

分科会長　春山　千明

福祉健康分科会

久喜市は、拡大する保育ニーズに対し保育所の整備が遅れています。また、放課後児童クラブの多くは手狭な状態にあります。これらの課題に対応するために保育所２カ所、小規模保育事業所４カ所を公募し、令和３年４月には、246名の保育の受け皿の拡大を見込みます。また、放課後児童クラブは「江面児童クラブ移転改修事業」や「放課後児童クラブ施設整備事業」で改善を見込みます。

分科会長　平沢　健一郎

私立保育所等施設整備費補助事業

久喜地区青葉に１か所と栗橋地区に１か所の保育所、久喜地区に３か所と鷲宮地区に１か所の小規模保育所の公募を行います。

5億9587万9000円

合併浄化槽普及促進補助事業

補助対象地域において、単独処理浄化槽または汲み取り便槽から合併処理浄化槽への入れ替えを推進します。

5782万8000円

久喜駅周辺まちづくり推進事業

久喜駅西口周辺の土地利用を検討します。

1149万5000円

高柳地区開発整備推進事業

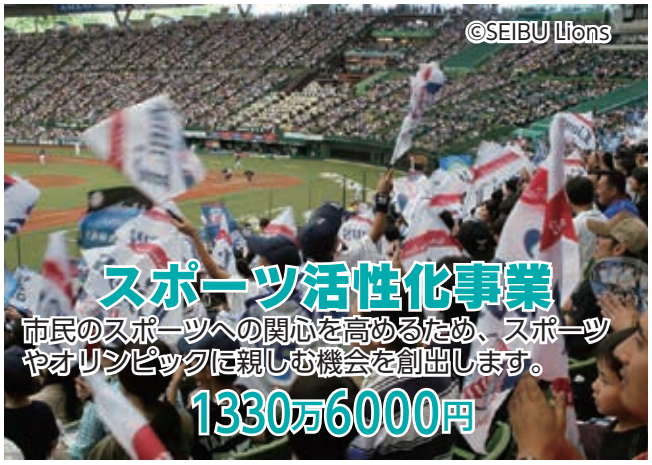
産業基盤整備に伴い、幹線道路からのアクセス道路の改良工事を推進します。

3756万3000円

新エネルギー導入事業

地球温暖化対策として、再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器の導入を推進します。

1400万円



スポーツ活性化事業

市民のスポーツへの関心を高めるため、スポーツやオリンピックに親しむ機会を創出します。

1330万6000円

事業を審査しました

建設上下水道分科会

久喜駅西口におけるバスターミナルの設置に向けた検討や、市内の一体感を図る幹線道路の整備、高柳地区開発整備推進事業等、久喜市の魅力あるまちづくりと定住促進への施策が新年度予算に盛り込まれました。

また、公園や河川、橋りょうの補修・維持管理、合併浄化槽の普及促進及び空き家対策が着実に進むよう、防災力の高い安心・安全なまちづくりを求め、各委員から様々な視点から質疑が出されました。

分科会長　丹野　郁夫

教育環境分科会

新年度の新たな事業としては、鷲宮運動広場の公衆トイレを汲み取り式・和式トイレから水洗・洋式トイレへ改修するための工事を行います。また、令和３年４月に江面第一小学校と江面第二小学校を統合し、新たに「江面小学校」を設置するため、江面第一小学校校舎の大規模改造を行います。

継続する事業としては、新たなごみ処理施設整備を推進するため、生活環境影響調査やPFI導入可能性調査を実施していきます。

分科会長　新井　兼

令和2年度の市政運営について

会派代表者が問う

～代表質問～

令和2年度市政運営並びに予算編成の基本方針について演説をする梅田市長

令和２年２月定例会は２月10日（月）から３月17日（火）までの会期で開催されました。

開会日には、梅田市長が掲げる「まちのつくり方改革」の９つの基本方針に沿って、令和２年度に取り組む政策の説明がなされました。

まちのつくり方改革　９つの基本方針

①東京一極集中を是正し、若者の定住促進、活躍の場を創出
②土地の高度利用促進、駅前市街地の整備
③圏央道ジャンクションを中心に物流拠点としてのインフラ整備
④久喜市で新たなビジネスに挑戦する起業家支援、女性の創業支援
⑤市民ランナーの聖地化などスポーツ振興策を推進
⑥シティセールスを推進し、久喜市の魅力を世界に発信
⑦全ての子どもたちにチャンスのある教育環境を整備
⑧農業の６次産業化を図り、観光農園の整備を促進
⑨シニア世代が更に輝き、活躍する久喜市を創造

２月24日（振替休日）の休日議会において各会派から代表質問が行われました。

各会派の主な質問事項

新政久喜

- リスクマネジメントに貢献する指針や計画を持つべき
- 産婦人科誘致、待ちの姿勢から積極的姿勢に転じては
- 久喜駅東側整備、もっと一体的に全体をみて取り組むべき
- 市民ランナー聖地化、地域間格差がない形で
- 文化財保護や発掘調査にも予算の割り当てを増やしては
- 「教育するなら久喜市」であれば教育現場の実態を知るべき
- 運転免許証返納者には継続的に優遇措置を
- 済生会栗橋病院移転問題、行政は状況に応じて対応を
- 高齢社会を踏まえて、ゴミの分別をどうしていくのか
- 保育環境の整備は保育に係る人材の就労改善なども踏まえて
- おいしい給食は他市も知っている教職員の本音を聞いて
- 理科大跡地利用を今後どうしていくのか、その方針を
- 市長任期の折り返し点での達成度や評価について

日本共産党久喜市議団

- 消費税増税の久喜市民の暮らし、財政に与える影響から市民の暮らしを支える重要性を市長はどう考えるか
- 国保税は協会けんぽよりもかなり高い。均等割の免除を
- ジェンダー平等社会を作る上での具体策は
- 「子ども医療費無料化」を高校卒業まで拡大「給食費無料化」の完全実施「青葉保育園」は公設公営で継続「子育て支援センター」の土日開所、定住促進補助などを進め、少子化対策を
- 東京理科大跡地の活用では、児童館、子ども図書館、プレイパークなどを作り子育て施設充実を
- 地域経済を活性化し、定住促進、空き家対策につながる住宅リフォーム、商店街リニューアル助成制度の創設を
- 「デマンド交通くきまる」のエリア拡大と台数の増を
- 昨年の台風19号からの課題と教訓解決のための計画について

公明党久喜市議団

- 「健幸スポーツ都市宣言」の構想
- 人口減少社会と５G行政のまちづくりビジョン
- 高齢者が意欲の持てる社会
- 若い人と就職氷河期世代が希望を持てる社会
- 世界で勝てるグローバル人材の教育の充実
- 学校トイレの洋式化、体育館のエアコン設置、学校統廃合
- 防災・減災
- 地球温暖化対策の取組み
- 農業を守る、育てる
- アセットマネジメント構想と地域公共交通の充実
- 新ごみ処理施設と東京理科大学跡地活用
- 市内幹線道路の整備充実
- スマートインターチェンジと企業誘致構想

市民の政治を進める会

- 避難所の開設と避難指示および避難方法の在り方
- 駐車場の開放
- 災害時における応急給水
- 農業の６次産業化を図り、観光農園の整備促進
- 自然とふれあえる、環境に優しいまち
- 子どもから高齢者まで、誰もが健康で安心して暮らせるまち
- 安全で調和のとれた住みよい快適なまち
- 道路・公共交通の整備・充実
- 上下水道の整備
- 交通安全対策の充実
- 地域の産業が元気で、多彩な企業が集積する豊かなまち
- 市長の選挙公約
- 新庁舎の建設

久喜市発展の気持ちは我々も同じ 二元代表制の一翼として全力を尽くす

井上　忠昭 議員　　新政久喜

問　台風19号を踏まえ対応と地域の意見の集約は。
答　貴重なご意見に真摯に耳を傾けながら、災害に強い都市基盤の整備を進めていく。
問　コロナウイルスを受け健康危機管理対策は。
答　対策会議を設け、市民の安全安心のため感染拡大防止に全力で取り組んでまいりたい。
問　厳しい財源の中、市長が言われる効率的かつ効果的な政策展開、着実な市政運営の真意は。
答　ICTやデータの活用を推進し、業務の効率化を図る。持続可能な行政実現の市政運営を行う。
問　職員に対する人材活用、人材育成の方針は。
答　職員の意欲を最大限引き出すよう努める。
問　健幸スポーツ都市宣言で、その環境整備は。
答　施設や事業を充実させると共に、市民が健康で元気に過ごせる環境づくりに努める。
問　久喜市の利便性があっても人口減少が進むなら、足りない部分の把握に努め、労力を注ぐべき。
答　立地特性を生かした企業誘致や雇用創出、住みよい都市環境形成、子育て支援策充実などの取り組みで一定の成果があり、継続・推進していく。
問　THライナー開通でイベントは。久喜行、南栗橋行が都心を走っていることをもっと活かして。
答　出発式は考えていない。表示板で久喜市の知名度は上がっていると考える。
問　道の駅が出来ればブランド力が上がるのでは。
答　期待される施設として研究していきたい。
問　久喜駅西口の朝夕の混雑は限度を超えているのでは。またバスターミナルについての考えは。
答　多様な都市機能を集約して土地利用を図る必要がある。今後、駅周辺の混雑緩和と中心市街地の活性化を図るため、地元の皆様のご意見を集約しながら検討していきたい。
問　大雨などで冠水する所はいつも同じ。対応は。
答　引き続き現地調査を行い、原因の把握に努め冠水箇所の改善に向け取り組んでいく。

全世代型社会保障制度の確立を！

答 全ての方が安心して暮らせるまちを目指す

丹野　郁夫 議員　　公明党久喜市議団

問　久喜市の人口減少を食い止める施策とともに、人口が減少した将来を想定したまちづくり・行財政運営の取組みに対する市長の将来ビジョンは。
答　優れた立地特性を活かし産業基盤の整備を進め、稼ぐ力を生み出すとともに、優良な住環境や就業環境の整備を行い、魅力あるまちづくりを進める。また、公共施設の集約化や複合化による財政支出の削減に向け、アセットマネジメントの推進とともに、民間活力の活用や広域行政の取組みを通じて、安定的な財政基盤の確保や効率的な行政運営により、市民サービスの維持・向上を図る。
問　５Ｇ・ＡＩ・ＲＰＡの行政活用を。
答　国や民間事業者で医療や交通、農業をはじめ様々な分野で利活用の検討がされており、これらの先端技術の新たな可能性を注視する。
問　若い人から高齢者まで、人生100年時代に対応した全世代型社会保障制度の確立を。
答　全ての世代が安心できる社会保障制度を構築するため、年齢によらない負担のあり方を丁寧に議論するとともに、シニア世代の方が健康で活躍できる場の確保・促進に努める。
問　「幼児教育・保育の無償化」の着実な実施と待機児童の解消に向けた受け皿の確保策は。
答　質の高い幼児教育・保育を提供するため、保育士等人材確保の補助制度の利用促進を図る。また、令和2年度に保育所2か所、小規模保育所4か所の設置に向けた公募を実施する。
問　学校トイレの洋式化、体育館のエアコン設置、学校統廃合の進め方は。
答　雨漏り対策と合わせ、老朽化が著しい学校から順次トイレ改修工事を開始する。体育館のエアコンや統廃合は状況等を踏まえ丁寧に進める。
問　防災力を強化し、安全なまちづくりを。
答　マイタイムラインの作成等、地域防災力の強化とともに、台風19号の種々の教訓を活かす。

コロナウイルスから市民の健康と命を守れ

答 迅速な情報提供と問い合わせの対応をする

渡辺　昌代 議員　　日本共産党久喜市議団

問　昨年の台風19号からの課題と教訓解決のために広域避難などの対策を。職員自らの視察・研修を。

答　境町・加須市など実績のある自治体の調査を命じ政策に反映させ、本市の防災政策に生かしていく。

問　消費税増税が市民に与える影響から、市民の暮らしを支える重要性を市長はどう考えるか。

答　消費税率引き上げの財源は社会保障に充てられる。このことが市民の暮らしを支える事になる。

問　国保税は協会けんぽよりもかなり高い。均等割の減免をして引き下げをすべき。

答　均等割は安定運営の財源であり引き下げは考えていない。子どもの均等割軽減の支援制度創設は、引き続き国に要望していく。

問　久喜駅西口周辺の土地利用検討事業では、住民合意が不可欠だ。無謀な開発は避けるべき。

答　関係者の皆様の意見を十分伺いながら、合意形成を図っていく。

問　「子ども医療費無料化」を高校卒業まで拡大、「給食費無料化」の拡大実施、「青葉保育園」は公設公営で継続、「子育て支援センター」は土日の開所、定住促進補助などをして少子化対策を。

答　子育て支援施策の充実を図り久喜市で安心して子どもを産み育てる事が出来るよう努める。

問　小中学校トイレの洋式化を進め、体育館へのエアコン設置に踏み切るべきでは。

答　老朽化した学校施設の大規模改造として順次実施していく。体育館エアコン設置は他自治体の動向を注視し、導入に向けた調査をしていく。

問　ＳＤＧｓ持続可能な開発目標の達成施策は。

答　引き続き積極的に推進していく。

問　「デマンド交通」のエリア拡大と台数の増を。

答　補助タクシーの実施をする。くきまるは現在の形態で運行していく。

“自分の命を守る” 安全な場所に速やかに　避難

田中　勝 議員　　市民の政治を進める会

大災害をもたらした台風19号だが、久喜市の初動の遅れは否めない。遅れとは「避難所の開設と円滑なる避難指示」である。この怠りは致命的な結果を残すことになる。この教訓により、梅田市長は「関係部署の強化を図り、強固な生活基盤の構築に向けて取り組む決意」を示している。ここで伺う。

＜避難所の開設と避難指示及び避難方法＞

問　避難場所と避難指示については、菖蒲地区と栗橋北彩高校では、二転三転して混乱を極めた。この課題を、どのように…、克服するお考えか。

答　避難情報の発令前に自主避難に伴う滞在施設として、一部の小中学校の体育館などに開設した。その後、荒川の水位上昇により、菖蒲地区に避難準備・高齢者等避難開始を発令するとともに、菖蒲地区の全ての小中学校の校舎を避難所として開設した。また、利根川の水位上昇により、市内全域に避難勧告を発令したものであり、適切な判断であった。

栗橋北彩高校については、地域の皆様の主な避難所になることから、早めに開設できるように調整する。

＜災害弱者に対する移動方法＞

問　地区の避難場所への移動もままならない、交通手段を持たない高齢者や障がい者に対する移動方法を、どのようにお考えか。

答　先ずは、地域防災組織などの共助により、避難所まで避難させていただくようお願いする。

＜広域避難の移動方法＞

問　真夜中に避難勧告が発令された栗橋地区は、過去の災害を鑑みると、広域避難の必要性が生じるものと考える。この事案をどのようにお考えか。

答　利根川が決壊した場合、本市のほぼ全域が浸水すると想定される。特に栗橋地区は、利根川に接しており、浸水した場合、浸水深は深く、浸水継続時間は長くなる。このことから、早めの避難が必要だ。市が発令する前に危険を感じたら、ひとりひとりが、自分の判断で行うことが必要だ。

皆さんの声を議会へ!一般質問!

一般質問は、議員が本会議で行う質問のことで、市政全般にわたって事業の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関から報告・説明等を求めるものです。住民から重大な関心と期待を持たれている事について問いかけ、議員自らが政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は35分間です。今議会では４日間行われ、質問した議員は24名です。

紙面の都合により、要約した原稿を質問した議員自ら作成し掲載しています。

～皆さまの傍聴をお待ちしております～

久喜市議会の一般質問は、大変活発に行われています。

SDGs※持続可能な社会(久喜市)推進を

答 次期総合振興計画に取り入れる

斉藤　広子 議員　　公明党久喜市議団

問　現在、栗橋西小学校がＳＤＧｓ実現を目指すＥＳＤの取組を通して、「カリキュラムマネジメントによる学校教育活動の改善に関する研究」を推進しているが、久喜市全体の小中学校において取組を拡大しては如何か。

SDGsが掲げる17ゴールの一覧

答　令和２年度の教育指導計画でカリキュラムマネジメントをさらに推進し、ＳＤＧｓ実現に向けたＥＳＤの取組を位置づけることとなっているので、市全体に拡大するものと考える。

問　市の現在進めている取り組みなどを示すことで、ステークホルダーと一体になって久喜市ＳＤＧｓの推進方針をつくるべきと思うが。

答　市の施策とＳＤＧｓを詳細に関連づけ、施策体系を再構築した総合計画の策定を進めて参る。

新ごみ処理施設と公園の一体整備について伺う

答 公園等も一体整備・相乗効果のある施設目指す

問　「健幸・スポーツ都市宣言」など市民のニーズやアセットマネジメントも考え、民間活力を生かしていくべきと思うが如何か。

答　余熱利用施設の整備を検討し、民間活力を十分に活用できるよう、先進自治体の事例などを調査研究しながら進めて参りたい。

「高次脳機能障がい」久喜市のさらなる支援を

答 適切な支援の提供と計画の策定を検討する

問　久喜市自立支援協議会においては、専門部会において地域生活支援拠点の整備、先進分野の地域包括ケアシステムの構築について、どのように検討されているのか伺う。

答　地域の障がい者の声を把握するため、事業所及び障がい者やご家族を対象にアンケート調査を実施、把握した地域課題の対応策を検討し地域生活支援拠点の令和２年度中の設置及び精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムに取り組む。

豆知識

※SDGｓ …2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

久喜市のここが聞きたい！

栗橋駅東地区再開発で魅力ある街づくりを

答 今後、色々な検討を進めていく！

長谷川　富士子 議員　　公明党久喜市議団

問　しずか館・栗橋公民館・栗橋駅東地区を一体として考える重点地区の整備の進捗状況を伺う。

答　今年度に設置した久喜市栗橋駅東地区の土地利用及び当該区域内公共施設のあり方等に関する「庁内検討会議」を下部組織の「検討部会」と合同で令和元年８月に開催し、同年12月に「検討部会」を単独で開催した。「検討部会」では、しずか館と栗橋公民館とグラウンドの利用状況、当該地区の整備手法、「地元協議会」との取り組み内容等について共通認識を図り、今後の方向性を確認した。

南栗橋駅東口ロータリー
（○は交通事故発生地帯）

東武南栗橋駅東口駅前ロータリーについて

問　南栗橋駅は、開設後30年以上経過し、利用者から改善点やご意見・ご要望の声が多くあがっている。市民の利便性を考え改修工事をするべきではないか。

答　地元の皆様のご意見を伺いながら、快適に駅前広場をご利用いただけるよう検討していく。

シニア世代の生きがい・健康づくりの推進を！

問　世間的なつながりが弱く、家に閉じ籠もりがちになっているシニア世代の方が、外に出て社会参加ができるような具体的対策はあるか伺う。

答　高齢者の社会参加や介護予防及び健康増進の手段として介護予防ボランティアポイント事業に取り組む。新たに、住民が主体となって取り組むご近所型介護予防体操支援事業を実施していく。

外国人支援体制の充実を！

問　外国籍市民に対する支援の対応状況を伺う。

答　外国人対応の暮らしのガイドブックは、「久喜市暮らしの便利帳」の情報をもとに令和4年度までに作成する。また、窓口案内一覧表は、平仮名でルビを振ったものを本年2月1日から配布している。

大和バス「清久線」停留所の増設を

答 地域の声として要望していく

春山　千明 議員　　新政久喜

問　大和バス清久線の「さくら通り」から「赤旗神社入り口」の間には停留所がない。理由を伺う。

答　大和バスによると、競合路線となる他社路線バスに配慮して停留所は設けていないとのこと。

問　この区間においては競合路線とはならない。農協前あたりに停留所を設置すべきだが。

答　住民の利便性のために要望していく。

高柳開発地へスケートボードパーク整備を

答 他の場所に整備できないか検討をしている

問　埼玉県と協議し工業団地内調整池にスケートボードのできる施設を整備していくべきだが。

答　地元住民から騒音を懸念し反対の声がある。他の場所で既存の公園に整備できないか検討している。

加須IC東産業団地内にできた
加須スケートパーク（加須市HPより）

使用する全ての教室にエアコン設置を

答 クラス数が増えた場合は設置している

問　児童生徒の健全な学習環境を整える教育委員会は夏の暑さ対策だけではなく冬場の暖房（ストーブ）使用時の二酸化窒素※問題（学校環境衛生基準を超える）を考えるべき。普通教室以外でも使用している教室はエアコンを設置するべき。

答　使用している教室にはエアコンを設置している。ついてない教室での活動はついている教室を学校で考えて利用しあうようにしていってもらう。児童生徒数が増え学級数増の場合で普通教室として使う場合はその都度設置していく。

防災無線のデジタル化後、聞こえ方修正を

答 スピーカーごとに音量調整をしていく

問　デジタル化工事後、及び移設の為聞こえなくなった箇所は対応をするべき。

答　現在はおおむね聞こえ方は良好。移設のため聞こえなくなった場所は新たに設置済。３月より各スピーカごとに音量調整ができるようになる。

豆知識

※二酸化窒素　…物質が高温で燃えるときに発生する一酸化窒素が、大気中で酸化されて生成される気体で、高濃度で、呼吸器に好ましくない影響を与えます。自動車の燃焼や学校の石油ストーブからだけではなく、家庭、自然界からの排出も無視できません。

水害時避難所の収容人数が少ないが対策は

答 避難所は要配慮者優先　各自自ら広域避難を

田村　栄子 議員　　無会派

問　指定避難所の収容人数不足の現状を住民に周知、早期広域避難を勧奨すること。水害を避ける標高の高い所を地図で表し避難方向・方法を示すこと。避難情報を早めに知らせること。マイ・タイムライン作成の指導と訓練を。移動手段のない人の避難方法をどう考えているか。

答　指定避難所での住民全員の収容は不可能。現状を市民に知らせ早めの広域避難を周知する。各地区に適切な時間に避難情報を出すように努めるが、市の避難情報前に各自の判断で避難することを推奨。作成予定の「洪水避難決断ブック」の中で避難方向を示す。マイ・タイムラインは、自主防災組織で一緒に作成することが有効。移動手段のない人にはバス避難を配慮する。

標高地図（久喜市周辺）

済生会栗橋病院跡地の計画を

問　住民の願いである診療所開設実現という課題に対する病院側の具体的な動きは。

答　令和３年10月に病院は加須市へ移転予定。跡地への民間医療機関誘致に尽力しているとのこと。市はその動きを見守る。

公園に健康遊具の設置を

問　高齢者の健康維持に健康遊具を設置すべき。

答　20カ所の公園に78基の健康遊具を整備した。今後、栗橋西の公園、栗橋近隣公園等検討。

市長　全久喜市民を健康にするように、しっかりとした投資をしていく所存である。

新型コロナウイルス感染の対策を

問　新型コロナウイルス感染対策は如何か。また、卒業式等各方面からの議員招待辞退は如何か。

答　国、県からの情報を市民に流している。医療機関には医師会から通知。卒業式は、先日開催の臨時校長会で実施予定。今後の状況で判断される。

認知症の方の事故補償に補助金を

答 制度の内容について調査研究していきたい

平間　益美 議員　　日本共産党久喜市議団

問　2025年には、認知症の高齢者は700万人に増えると見込まれている。買物中に商品を壊した、自転車で通行人にけがをさせたなど、認知症患者の方々の事故に補償制度を設け、認知症を抱える家族の不安を除き、本人にも家族にも安心して住んでもらう久喜市にすべきと考えるがいかがか。

答　認知症のご家族が心配しているのは認識している。当事者の方々のニーズと、保険の内容など様々な状況を研究しながら、本市にとって必要なものだというようなことになれば、導入に向けた検討はしていきたい。

就学援助金の認定基準を維持すべき

答 平成25年以降、基準を変更していない

問　安倍政権による2018年10月からの生活保護費削減の影響を受け、就学援助認定基準額も引き下がることになり、準要保護世帯※にとっては大きな問題だ。久喜市は現行の基準を確保し、その上で子育て世代応援のためにも基準引上げを検討していくべきだがいかがか。

答　文部科学省からの通知、近隣自治体の動向も見極めながら、就学援助制度の認定基準について検討してまいりたい。

小中学校トイレ洋式化の検討状況を伺う

答 １校２年から３年の期間を要する

問　洋式設置率が50％未満の小学校14校、中学校10校の計24校を対象にすると、具体的数字も示してきた年次計画を、３月末にまとめるとしていたが進捗状況を伺う。

答　トイレ改修と雨漏り対策を一体とした大規模改造は工事箇所が多く、事業費も多額となることから、対象校24校の大規模改造工事の完了には相当の期間を要するものと考えられ、具体的なスケジュールをお示しすることはできない。

待ち遠しい洋式トイレ

豆知識

※準要保護世帯　…生活保護に準ずる程度に困窮し、援助が必要と認められる世帯のことを言います。小学校、中学校に就学する子供がいる準要保護世帯は、学校給食費や学用品等購入費、修学旅行費、PTA会費などの補助を受けることができます。ただし、準要保護の基準や補助対象などは自治体によって決められます。

久喜市のここが聞きたい！

済生会病院、加須市移転後の跡地はどうなるか

井上　忠昭 議員　　新政久喜

問　病床を残さないということが決まったことで私は３つの方法しかなくなったと考えている。１つ目は、済生会としてやる場合で、有床診療所※とする方法、２つ目が、診療所の集合体として現在地を活用する方法、３つ目が、医療圏内で病床を決められた数以上に増やせないので、同じ圏内で他の病院にやってもらう方法である。これまでに久喜市は、すべて済生会栗橋病院に任せてお願いを繰り返してきたが、例えば診療所であれば医療機関や医師会との折衝に、また圏内の病院に移転を促すのであれば、行政間の難しい問題になってくる可能性もあるので、その折衝に自治体・行政としての立場を持って進んで入っていかないと、何ら解決しないのではないかと思うが考えを伺う。

答　25床の病床を残さないという回答を得たことで、跡地で済生会病院におけるベッドがある状態での病床運営が完全に行われなくなるということははっきりした。そこから考えられることとして診療所等クリニックといったもの、あと医療圏の中で病院の調整等については、そういったものも含めて、済生会がいろんなお考えに基づいて尽力されているので、久喜市としては先方の提案されてくるものに対して市として何が出来るかというところから考えていくべきものと思っている。

問　市から提案すべきと言っているのではない。すべて相手任せではいけない、また行政にしか出来ないことは必ず出てくるのでそこをしっかりと支える姿勢を持って前面に立っていくことが必要なのではないかと申し上げているがいかがか。

答　加須市への移転で済生会の急性期医療がなくなることは久喜市にとって、回復期や外来機能も合わせて医療の大きな課題と認識しており、関係機関に説明する等側面的働きかけはすべきと思う。

循環バスを交通不便地域になぜ廻せないのか

答 交通不便地域に運行しても利用者が少ない

盛永　圭子 議員　　新政久喜

問　交通不便地域を一度も運行していないのに利用者が少ない・お金がかかるとかよく言える。

答　目的地まで迎えに来るデマンドタクシーなどを利用してほしい。

問　農業者トレーニングセンターの空調設備を修理してほしい。

答　機器が故障しているが現在部品を製造していない。修繕が不可能である。新設では多額の費用がかかる。移動式スポットクーラーの導入を計画。

問　菖蒲南中学校の統廃合が令和４年４月に予定されていると聞いたが、今までの問題点は解決されたのか伺う。

令和４年４月に菖蒲中学校と統合する菖蒲南中学校

答　保護者を対象としたアンケート調査の結果は小林小学校では78.0%、栢間小学校では68.8%の方が統合に賛成またはやむを得ないと回答した。１月に開催した定例会で令和４年４月に菖蒲中学校と菖蒲南中学校の統合を決定した。

問　通学方法・通学路の安全対策は万全か伺う。

答　栢間地区の生徒を対象に、スクールバス等の手段を検討している。小林地区の生徒に対しては自転車通学とする考えでいる。

問　通学路の安全対策が不十分ではないか。

答　保護者からの要望を踏まえ県道などを早い段階で交差点の改良等に取り組むよう強く要望。

問　菖蒲温水プール（アクレ）の利用状況を伺う。

答　レベルに応じた水泳教室やアクアビクスなどの事業を実施している。

問　給湯器やシャワーの不具合があるときいたが。

答　これからも必要な修理はしていく。

問　火災現場への消防自動車の対応は。

答　現場に到着するまでの時間は平均10分35秒。

豆知識

※有床診療所…有床診療所とは、19床以下の入院設備を持つ診療所のことで、地域に密着した「かかりつけ医」が患者さんの通院・在宅診療を行いながら、必要に応じて入院治療を行う医療機関です。

自然災害から久喜市民の命と財産を守るために

石田　利春 議員　　日本共産党久喜市議団

問　台風15号の被害、長時間停電を想定し検討は。
答　医療、福祉、上下水道施設で影響があり、非常用電源の確保など可能な限り対応していく。
問　台風19号、カスリーン台風の５倍のスピードでの増水。避難情報発令の改善が求められる。
答　国を交え考え直している。今後どういった対応が取れるか検討していく。
問　情報が届くよう防災ラジオの設置を求める。
答　防災行政無線に対応しないので考えていない。
問　広域避難、久喜市が指定する場所が必要だが。
答　今後「広域避難決断ブック※」を作成する。その中において検討をしていく。
問　広域避難(栗橋)逃げ遅れの方の避難場所は。
答　逃げ遅れた場合は、小中学校及び栗橋北彩高校等浸水が及ばない頑丈な建物に避難。

境町の「逃げどきマップ」
わが家の広域避難タイムライン
あなたのご家庭でも作成を。

問　避難要配慮者の方、共助により避難できる方と、寝たきりで避難が困難な方がおられる。ケアマネジャーと連携し取り組むことが必要では。
答　地域の支援者やケアマネジャーと連携を図り要援護者見守り支援事業の充実に努めていく。

新型コロナウイルス拡大に伴う久喜市の対応は

問　検査体制、関係医療機関との連携が求められる。
答　国や県からの情報は医師会等にも周知されるので、情報を共有しながら連携を図っていく。
問　感染の拡大防止、市民の協力は必須。市民がなすべき対策をまとめ早期の周知が求められる。
答　ご自身が感染しないよう注意を。予防対策は市民の皆様へ迅速で正確な情報提供を行い感染の拡大防止に取り組んでいく。
問　防災無線を活用し、アナウンスをすべき。
答　防災無線で伝えることは考えていない。

その他の質問　◇済生会栗橋病院現在地での地域医療確保◇栗橋地区の商店街を明るい町並みに等

庄兵衛堀川と隼人堀川の改善を急げ！

田中　勝 議員　　市民の政治を進める会

問　表題については、旧菖蒲町時代から、起点である菖蒲まで改善を求めて来た。しかしながら、この期に及んでも実施されない。また、雑草は水面まで繁茂している。水流を阻害する障害物は、本市で取り除くことはできないか。この事案も「自分たちで守る」を念頭に置き、お答え願う。
答　杉戸県土事務所に確認したところ、隼人堀川は、土砂が堆積した箇所の除去や、宮代町から本市に至る全川における樹木の伐採を実施した。また、庄兵衛堀川については、流水の阻害状況を踏まえ、順次浚渫等を実施していくとのことだ。
問　庄兵衛堀川と隼人堀川は、菖蒲地区の治水の要である。いわば県民の大事な命を預かっているわけだ。これを、６年前の答弁では、改修は、「20年」かかる。そして、１年前は「未定」とふざけた答弁をいただいた。住民は、度重(たびかさ)なる水害で苦しんでいる。当たり前ではない。耐えて我慢している。これを踏まえてお答え願う。
答　昨年の台風19号の際、庄兵衛堀川の周辺が、かなり水が出た状況だ。これを、少しでも改善できるよう、庄兵衛堀川の下流域、隼人堀で県も白岡市の岡泉の調節池、その周辺の護岸工事等を今、やっていただいている。下流から工事を行っているので、久喜市に到達するには「時間がかかる」という状況だ。そのような中、県も市も、河川、それから水道事業の在り方について協議会を持ち、庄兵衛堀川の流域をどうしたらいいか、協議を進めている最中で今後、改善策がいろいろ出てきたら、その対策をしてまいりたい。

庄兵衛堀川起点　大蔵落し堰

水面に繁茂　隼人堀川の起点

豆知識
※洪水避難決断ブック　…令和元年台風19号における市民の避難行動を教訓として、逃げ遅れ「ゼロ」を目指して、水害リスクの実態を整理し、洪水に対する市民の避難の在り方を検討し、市民が「自らの命は自らが守る」意識を持って、適切な判断・避難行動をとれるよう支援するための啓発資料です。

久喜市のここが聞きたい！

精神的に不安定になる産後の母親に支援を

答 産後ケア訪問型の取り組みを進めている

大橋　きよみ 議員　　公明党久喜市議団

問　産前産後の身体的、精神的に不安定な時期に家族等の身近な人の助けが得られず、不安や孤立感を抱き育児を行う母親が存在する。生活する地域で様々な支援をすることが重要である。本市は助産師が訪問する産後ケア訪問型がまだだが。

子育てガイドブック
最新情報は各担当まで
(平成30年発行)

答　実施に向け取り組めるよう進めている。助産師の訪問・２時間。料金は課税世帯１回目1400円、２回目以降は1000円で考えている。

問　子どものショートステイ事業、子育て支援ホームヘルパー派遣事業をスマートフォンで申し込みができるようにすべき。他の課の事業もスマートフォンで申し込みができるように検討を。

答　今後システム改修を予定している。それぞれの部署で検討する。

問　子育て支援ホームヘルパー派遣事業の利用期間は、出産して退院日から３か月以内。期間延長をすべき。また、この事業で多胎家庭の支援を。

答　アンケートでは期間は妥当。皆様の意向、意見を聞き考える。多胎家庭の支援も研究していく。

地元の公園をもっと身近に！

答 公園リニューアル時、地域住民の意向を聞く

問　遊具交換時に地域住民の意向を聞き、設置を考える。公園でマルシェ※やパークトラック（移動図書館・カフェなど）の取り組みはできないか。

答　遊具は地域住民の意見を聞き対応。イベントは活動意識の高い地域に事例を紹介していきたい。

問　豊島区の公園トイレは、低コストの某社「おりひめトイレ」を導入。本市も、きれいで新しい・安心の公園トイレの取り組みを進めるべき。

答　30年、40年以上経過している公園トイレがある。いろいろな観点から考え検討していきたい。

その他の質問　◇菖蒲総合支所天体観測室の活用◇マルサン駐車場側の水路と市道久喜2074号線について

新型コロナウイルス対策の強化を求める

杉野　修 議員　　日本共産党久喜市議団

問　全国的な感染が進んでいる今、市民は身近な行政に相談窓口を求めている。予防、受診相談など必要なことを聞ける相談窓口設置、またQ&Aを、職員には対応マニュアルを作成してはどうか。

身近な保健センターで相談

答　現時点ではコロナウイルスは明らかになっていないことが多く市独自での作成は困難である。

問　地域や市内企業に説明会を開いてはどうか。

答　多数の人が集まる説明会は適当ではない。

問　何が何でも人が集まってはだめというと職員の朝礼もだめになる。正しく恐れて、必要な手立てを講じる。市には柔軟な対応が求められている。具体的には①予防の徹底②PCR検査③保険適用だ。PCR検査がなぜ十分できないか。保険適用も。

答　埼玉衛生研究所に検査が集中していると聞く。また保険適用云々より予防に精力を注いでいく。

要望　そういう段階論ではない。PCR検査も保険適用も市長会から県、国へと実施に声を上げるべきだ。

利根川決壊の水災害時の要配慮者対策強化を

答 互いの地域で協力体制をとっていく

問　久喜市内の要配慮者利用施設は何か所あるか。また、避難確保計画の策定状況はどうか。

答　福祉関係で173施設。８施設が未策定。健康・子ども関係で70施設、10施設が未策定。教育関係では16施設である。

問　避難確保計画ができていない主な理由は何か。

答　法改正の趣旨が十分に認識されていない状況もあるかと思う。個別に指示をして行く。

問　すでに策定された計画には、「逃げる経路」をマップに記入されているか。

答　細かいチェックはしていないが見直しする。

要望　地域ごとの防災計画にある住民の避難計画と、要配慮者の避難確保計画を「逃げどきマップ」に反映するようチェックをしてほしい。

豆知識

※マルシェ　…その地域において自ら生産した農作物、水産物、畜産物および加工品、工芸品などを持ち寄って販売する場所のことを言います。

パートナーシップに関する規則等について

鈴木　松蔵 議員　　新政久喜

問　LGBTとパートナーシップに関する規則、条例を制定することとは次元の異なる課題である。次にパートナーシップ制度と言ったが私の現時点でのとらえ方ではパートナーシップ制度はないと認識している。憲法とは区別して考える必要があるとしているがなぜ区別するのか。

答　性的マイノリティに対する理解の現状を把握するとともに、当事者の方とも意見交換をしながら生きづらさの解消につながる支援や方策について検討してまいりたいと考えている。

問　憲法とは別に検討しているとしているが何をどのように、いつまでに検討するのか。

答　市民の皆様の性的マイノリティに対する理解の現状を把握するとともに当事者の方とも意見交換をしながら生きづらさの解消につながる支援や方策について検討してまいりたい。

問　パートナーシップに関する規則、条例を制定した場合の効果をどうとらえているのか。

答　パートナーシップ制度を導入した他の自治体の取り組みといたしましては、市営住宅や県営住宅への入所申し込みや病院での手術の際の同意の取り扱いを親族と同様の対応をしているところである。

問　市長は、レズビアン、ゲイに結婚した夫婦と同様であるとの証明書を発行することになるがその権能はどこにあるのか。

答　婚姻制度などと同等の効力はありませんが、性的マイノリティの方々が自分らしく生きていくことにつながる選択肢の一つであると考えている。

公民館をコミセンにして民間委託を

答 情報収集、課題の整理等を行い検討する

貴志　信智 議員　　新政久喜

問　公民館は社会教育法※の制約により活用の自由度が低い。コミュニティセンターに移行すれば法の制限が無くなり、利用しやすくなる。市立図書館は管理の民間委託により、経費を増やさずサービス向上を実現した。コミセン管理にも民間委託を導入しサービス向上を図るべき。

答　公民館のコミセン化により利用率の向上なども考えられる。令和２年度より鷲宮東・西コミセンで受付業務の民間委託を行う。

市営住宅は廃止の方向を示すべき

問　久喜市内は市営住宅以外に県営住宅、UR等が在る。住宅供給は豊富である。さらに県営、URの空室率は高い。老朽化した小規模な市営住宅を持ち続ける必要は無い。

答　入居者の安定を確保しつつ在り方を検討する。

受動喫煙を防ぐための実効的な取り組みを

問　４月１日より改正健康増進法が全面施行されるが、久喜駅東西口喫煙所の周辺は受動喫煙に晒され続けている。抜本的な改善の検討と並行して、科学的知見に基づき「すぐ出来る」対策をするべき。

答　煙の流出軽減や、やけど防止の観点からパーテーション下部を覆う幕を設置する。

ネーミングライツ事業の充実で財源創出を

問　ネーミングライツ（施設命名権）料は、当該施設の整備に使う「特定財源」であると規定されているのに、何にでも使える「一般財源」になっている。特定財源化するべき。募集方法も時代に合っていない。先進地を参考にするべき。

年間30万円で命名権が譲渡されているグラーテス清久公園球場

答　今後は特定財源化する。実施方法や募集方法の見直しを検討する。

その他の質問　◇学校統廃合を迅速に◇青葉グラウンドの整備を

豆知識

※社会教育法　…社会教育について主に定めている法律で、第二条には、学校教育法に基き、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む。）を社会教育というとうたわれています。

久喜市のここが聞きたい！

市道久喜210号線の安全対策を早急に

答 道路標示などできることは来年度予算で行う

成田　ルミ子　議員　　新政久喜

通行する車両、そこに暮らす住民のためにも安全対策の推進を

問　久喜中央1丁目の市道久喜210号線は幅員不足で交互通行をしている。ドライバーをはじめ、そこに暮らす住民の安全安心のために市ができることはなにか。

答　愛宕神社北側の約80メートルの区間の状況を確認し、減速を促す路面表示や注意喚起の看板を設置し、周辺住民の安全確保にも努める。

久喜市の女性活躍推進の推進施策は

答 女性管理職がキャリアアップ研修を実施

問　女性にとって育児や介護との仕事の両立などの対応策は。

答　育児休業や介護休暇など、休暇制度を充実させていく。

問　女性管理職が活躍する姿のロールモデルになることが必要と考えるが、メンター制度の特色は。

答　女性管理職が管理職を目指す職員に積極的に学んだことを自らの実体験も含め話をする。また、悩みなどメンタルケアも管理職の女性職員が対応。

問　女性活躍推進法の一部改正での本市の対応は。

答　ハラスメント※の対応の強化として、これまでの人事課での対応に加え専門職の相談員を置く。

問　女性が働きやすい職場とは、男性も働きやすい職場である。ハラスメントの相談窓口の対象は。

答　女性だけでなく男性も相談できるような、門戸を広げた柔軟な窓口体制を整える。

子どもにインフルエンザワクチン補助を

答 現在考えていない

問　15歳までは子ども医療費無料である。インフルエンザワクチンの助成で、医療費も抑えられ、学級閉鎖などの影響も少なくなるのではないか。65歳以上同様、特に受験生の助成を考えて欲しい。

答　インフルエンザに関しては手洗いうがいの周知に努める考え。他自治体の状況は研究する。

稲わらの被害に再び遭わないような対策を

答 土地改良区と一緒に協議の場を持っていく

渡辺　昌代 議員　　日本共産党久喜市議団

問　昨年台風19号で稲わらによる被害が数多く出た。国から稲わらの撤去に対して持続的生産強化対策事業助成金が出されたが、申請件数は。

答　久喜地区23件、菖蒲地区９件、合計32件。

問　周知期間、申請期間が短かったのではないか。

答　非常にタイトなスケジュールだった。国に時間的余裕ある制度設計を強く要求していきたい。

改修で急勾配になってしまった菖蒲・附廻し堀

問　昨年、新堀地区と小林地区の間を流れる附廻し堀の土手の一部を道路改修していただいたが、逆に急勾配で危険になってしまった。改良予定だが、土がけ・隅切りを地域の方は望んでいる。安全なものにしていただきたいが。

答　状況は把握をしている。スムーズに行くように改修する予定である。

問　稲わらの被害に再び遭わない為には、堀の右岸と左岸の高低差の改善が必要だ。どう捉えているのか。

答　根本的には元荒川上流土地改良区で解決と考えるが、住民の方の苦悩は重々承知している。一緒に協議の場を持って行く。

問　介護保険は来期第８期となる。介護予防・総合事業の改革・認知症対策の久喜市の考えは。

答　社会参加活動及び地域の支え合い活動等推進していく。総合支援については、国が明確な方針を示していない。市は一般介護予防の充実に取り組んでいる。認知症については、地域で見守る体制、安心して暮らせる制度の普及に努めたい。

問　給付と負担については

答　補足給付は所得に応じた負担増、高額介護サービス費の負担上限額の引き上げが見込まれる。

問　第１号被保険者の負担割合を増やすべきでは無い。調整交付金は国が５％の交付をすべきだ。

答　法令を遵守し、国の動向を注視していく。

豆知識

※ハラスメント …ハラスメントとは相手に対して行われる「嫌がらせ」のことで、地位や権力などを背景に相手に嫌がらせを行うパワハラ（パワーハラスメント）や男女問わず性的な嫌がらせを行うセクハラ（セクシャルハラスメント）など様々な種類のハラスメントがあります。

広域避難した加須市と境町を視察すべき

答 電話で聞取り調査をしたが視察の考えはない

川辺　美信 議員　　市民の政治を進める会

問　国を交えての勉強会を実施する考えは。

答　国主導による広域避難は、加須市、境町などが構成する利根川中流４県境広域避難協議会をモデルケースとして取り組むとのことから、早期の実現は難しいと考え、協議会等を傍聴して情報を得たうえで広域避難について検討する。

問　今年の防災訓練に、広域避難を実施するのか。

答　新規事業として、栗橋地区においてバスを利用した広域避難訓練を計画している。

問　広域避難を実施するには、避難勧告前の災害弱者等が避難を開始する避難準備情報の発令と同時に実施すべきでは。

答　避難決断ブックを作成する中で検討する。

都市計画道路杉戸久喜線（４間道路）の早期着工と市道久喜211号線の抜け道対策を

答 朝夕に交通渋滞が発生し、市道久喜211号線が抜け道として利用されていることから、杉戸県土整備事務所に事業区間の延伸を要望した

問　道路整備に向けて、用地買収の進捗状況は。

答　事業化されていないことから着手していない。

市道久喜１号線（６間道路）道路照明灯の老朽化した支柱の交換とLED化の進捗状況は

答 道路照明灯のLED化は完了した。さびが出ている支柱には順次さび止め等の修繕を実施する

LED化された道路照明灯

市道久喜211号線の抜け道対策を

新型コロナウイルス感染防止のため、市役所職員にマスクの着用（支給）と接客カウンターにアルコール消毒液スプレーの設置を

答 市民と対面する窓口業務の職員にはマスクを支給している。アルコール消毒液については各所属所に配置するよう手配した

スポーツ無関心層へのアプローチ方法は

答 ニュースポーツ教室など開催していく

川内　鴻輝 議員　　新政久喜

問　スポーツ振興課の役割について伺う。

答　健幸・スポーツ都市を市全体で推進する中心的な役割を担う部署として、スポーツ振興課を設置する。スポーツや運動を通じた健康づくりに関する事業の企画立案や市民の皆様にスポーツを身近に感じて頂くための取り組みを行っていく。

問　短期間の異動を繰り返すのではなく、人事異動制度を見直してスポーツ分野のスペシャリストを養成すべきでは。

答　この度健幸・スポーツ都市宣言を踏まえ、スポーツ分野に精通した方を任期付職員として募集した。スポーツ分野に限らず、その道に精通した職員を一定期間任用する必要がある場合、今後は任期付職員を採用することで対応していく。

エンタメ部門専用のアカウントを作成すべき

問　現在の市のTwitterアカウントでは、イベント情報、防災情報、不審者情報など様々な種類の情報が同一アカウントにて発信されている。自由度のある発信をするためにも、オフィシャル部門とエンタメ部門を分けて発信するべきでは。

答　市のシティプロモーションという観点から、戦略的な視点を持って対象の層を絞り込んだ情報発信を行うことは、今後は必要なことだと考えている。観光協会などの関係機関と連携するとともに、繰り返し情報発信するなど、あらゆる手法を使って久喜市の魅力を発信していく。

問　若い世代が利用するインスタアカウントを作成して、久喜市の魅力を発信するべきでは。

答　県内でもさいたま市、鴻巣市、蓮田市などの自治体でインスタグラム※を動かしているところがある。自治体でもやり方が色々あると思うので、久喜市もそういう状況を確認しながら運用方法について検討していく。

若者に人気の
インスタグラム

豆知識

※インスタグラム …画像や短時間動画を共有する、無料のスマートフォン・アプリ及びそれを用いたサービスのことです。写真に特化したSNSと言え、スマートフォンで撮影した画像やカメラロールに入っている画像を多彩なフィルターで様々に加工し投稿・共有できます。

久喜市のここが聞きたい！

職員のやる気スイッチオンのシステムを

答 適材適所の異動、職場環境を整える

丹野　郁夫 議員　　公明党久喜市議団

問　職員の給与改定は本人の業績や仕事の内容を測る唯一の物差しとなる。人事評価制度の実施による職員の評価とモチベーション向上状況は。

答　能力行動評価と業績評価を自身で付けた点数を基に所属長と話合いの中で決定する。業績評価についてはボーナスに反映する等、職員のモチベーション向上に繋げている。

市役所の中核の1つ「人事課」

問　毎年の人事異動における本人希望の反映状況と、技術職等のスペシャリスト職員の育成は。

答　今年度から、所属長を通さず人事課直通の異動希望ルートを創設したところ、思いのほか件数が多かった。本人の特性、職場の人間関係や育児や介護等、様々な状況をみて適材適所の人事異動となるよう努める。人事課としては、あらゆる視点から行政サービスができる人材育成をしたい。

問　昇任試験の実施状況や有給休暇の取得状況は。

答　受験者が減少傾向にあり、対応に苦慮している。有給休暇の取得は平均11.2日であり、目標とする14日に未達であるため、今後も夏季休暇等とあわせて取得できるよう取り組む。

問　市長と若手職員との定期的な面談機会を設けて、モチベーションアップに繋げては。行政トップに自身の存在や仕事を知ってもらうことは重要。

答　様々なイベント等で、市長から若手職員に声掛けを行っていることや、優れた業績をあげた職員には市長から表彰等を行っている。

JR東鷲宮駅西口周辺のグランドデザインを

答 都市計画の変更による土地利用の向上を図る

問　ロータリーのバリアフリー化のスケジュール及び、適切なバス停、喫煙所、水路のフタかけを。

答　令和３年東西通路の工事終了後に着手する。バス停、喫煙所、水路のフタかけは、事業者や地域の方と協議の上で、最適な方法を検討する。

成人年齢18歳引き下げで成人式対象年齢は

答 令和４年度以降の成人式も対象年齢を20歳に

平沢　健一郎　議員　　新政久喜

問　民法の改正で令和４年４月１日より成人年齢が18歳に引き下げられるが、成人式の対象年齢は。

答　令和４年度以降の成人式の対象年齢は、これまでどおりの20歳とした。

感染症に対する危機管理について

問　新型コロナウイルス拡大に対し、市の対応は。

手洗い・咳エチケットの協力を求めるポスター

答　病原性の高い感染症への対策を図るための行動指針として、平成26年に策定の久喜市新型インフルエンザ等対策行動計画に準じた対応を行う。

問　２月28日に久喜市は小中学校の学校休業を決めた。この決定は、児童生徒の命を守ることを第一に考えて判断ということだが、その背景は。

答　国からの要請に基き、休業を判断した。飛沫か接触感染がウイルスの感染経路だが、閉鎖空間で感染拡大させるリスクがあることから、学校休業といった思い切った行動に踏み切った。

問　久喜市の人口と、武漢からのチャーター機の罹患率(1.46%)から推計すると、武漢と同様の状況になると罹患者が約2234人と推計できる。久喜市の医療規模として耐えきれるのか。

答　全員を治療対象だと、現在の制度では厳しい。

問　PCR検査※の拡大を求める声が高まっているが、医療関係者からは積極的な検査はむしろ医療崩壊を招くという声も聞く。そもそもPCR検査は正確に新型コロナウイルスの感染が診断できる検査なのか、久喜市の認識を聞く。

答　PCR検査は、ある程度の精度があると認識。

要望　PCR検査で認識すべきは、確実ではないということだ。陽性判定でも陰性の方(偽陽性)、陰性判定でも陽性の方(偽陰性)が必ず出る。誰でも検査を受けられるようになると、医療資源を多くの偽陽性の方に使い、医療崩壊が起こる。市は、よく調べてやって欲しい。

豆知識

※PCR検査…PCRとは、Polymerase Chain Reactionの略で、その細胞に特徴的な遺伝子部分を探し出して増幅し検出するための検査です。新型コロナウイルスしか持っていない部分の遺伝子を増幅していますので、陽性となれば新型コロナウイルスが存在している証拠になります。

ねんきんサテライト※久喜の設置を求める

答 総合的に勘案すると設置は難しい

園部　茂雄 議員　　新政久喜

問　昨年２月に加須市役所内にねんきんサテライト加須が設置されたが、利用状況を伺う。

答　令和２年１月末までの利用者数約8000人、うち久喜市民が約1000人、加須市民が約6000人、その他が約1000人となっている。

問　久喜市役所から春日部年金事務所、加須市役所までどちらも約15kmの距離にあり、久喜市役所内にねんきんサテライトの設置を求める。

答　最寄りの年金事務所までのアクセス状況が約1時間の場所に設置することから、総合的に勘案すると設置は難しい。

問　今後は市民へ分かり易い周知をしてほしい。

答　パンフレットを配架、丁寧な説明、広報等で周知していく。

職員自主研究会への活動支援を求める

答 自主研究が活動しやすい環境づくりに努める

問　２年間の職員自主研究の活動の現状を伺う。

答　２団体が活動している状況です。

問　多様化する市民ニーズに応えていくため、職員自ら課題を認識し、解決できる自立型の職員を育成する事は、重要な課題であり、職員が自主的に自らの業務を深く調査研究する環境を整えることが求められると思うがいかがか。

答　意欲や能力のある職員については可能な限り適材適所の人員配置を行なっていくとともに、助成金をはじめ職員自主研究グループ等が活動しやすい環境づくりなど支援していく。

問　活発に活動していない職員自主研究には、境町のようにトップダウンで他の自治体職員の講和等、年間５回程度の勉強会を開催し、意識改革を図っていくべきではないか伺う。

答　他市との交流の機会を設け、情報提供しながら、自主性を重んじた活動を期待したい。

久喜駅西口・東口喫煙所 受動喫煙防止へ抜本的対策を

猪股　和雄 議員　　市民の政治を進める会

問　久喜駅東口・西口の喫煙所は、小手先の対策では煙の流出は防げないし受動喫煙の軽減に繋がらない。移転か抜本的な改善を行うべきである。

この幕で、煙の流出を止められますか？
久喜駅東口喫煙所（３月30日）

答　東口喫煙所は交番の西側に移転して受動喫煙をさせない仕様の施設整備を調査している。現在の東口・西口の喫煙所は、パーテーションの下部を覆う対策で煙の流出の軽減をはかっていく。

問　それで周辺への受動喫煙が防止できるのか。

答　効果は薄いが何もしないよりはいい。

要望　小手先のゴマカシの対応で税金の無駄遣いはやめるべきだ。いつまでも結論を出せずに先送りしないで、新年度早期に抜本的な改善を求める。

災害時要援護者の福祉避難所早期開設を

問　台風19号の避難勧告の際に、障害者や要援護者の多くは避難所に行くこと自体が困難だった。①災害発生時に福祉避難所を早期に開設するべきである。②久喜特別支援学校は補助避難所の指定を外して、福祉避難所として早期に開設してほしい。③要援護者の個別支援プランに、避難場所として福祉避難所を明記しておくよう求める。

答　①要援護者は直接福祉避難所に避難することが必要な場合もあるので、福祉避難所の早期開設について検討する。②特別支援学校は福祉避難所として開設する際に利用できる施設や設備について学校長と協議していく。③要援護者の個別支援計画に福祉避難所を指定しておくことが家族や本人の安心につながる。今後、検討していく。

その他の質問　◇久喜市役所各庁舎の電話交換を【0480-22-1111】に一本化すべき◇使い捨てプラスチック容器削減のために、公共施設の自動販売機からペットボトル飲料をなくすべき◇市の職員からマイバッグ、マイボトル運動を◇利根医療情報ネットワーク「とねっと」の拡大を

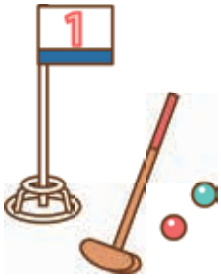
豆知識

※ねんきんサテライト …日本年金機構は最寄りの年金事務所から距離が遠くて人口が集中している地域に分室の設置を進めています。加須市には、全国で５カ所目で、県内では初めての「ねんきんサテライト加須」が、加須市役所２階に開設されました。加須市民以外の方も利用できます。

久喜市のここが聞きたい！

「健幸・スポーツ都市」宣言後の具体的な取組は

宮﨑　利造 議員　　新政久喜



問　「健幸・スポーツ都市」宣言後の市民の健康増進についての具体的な取組みは。グラウンドゴルフができる広場の整備は。

答　来年度、まずは「健幸・スポーツ都市」宣言を周知し、市民の誰もがスポーツや運動を通じて心身共に健康で躍動する活気あふれるまちづくりを進めていくためのワークショップ等を行いたいと考えている。さらに、長期的な事業計画の策定なども検討し、市民全体で取り組める事業の実現や障がい者、高齢者など、あらゆる分野で事業を展開していきたい。グラウンドゴルフについては、多くの皆さんが行っており人気が高いと理解している。施設を充実させるには、今の施設を広げる、もしくはできるような場所を造るなど幾つか方法がある。今後、利用者の意見を聞きながら検討していきたいと考えている。

問　農業の６次産業化、観光農園の整備の取組状況、内容は。

答　６次産業化や観光農園については、農産物の付加価値の向上や農業者の所得向上、交流人口の増加の観点から有効なものと認識している。市内の６次産業化の取組については、稲作農家によるだんごや揚げ餅、果樹農家によるジャム、ジェラート、サイダーなどが製造、販売されている。観光農園については、イチゴの摘み取り体験ができる農園が数カ所あり、その開設に当たっては、県の支援事業の活用や、市の栽培設備の導入、当該事業の活用や資金相談などの支援、市ホームページや農産物直売所ガイドマップで、６次産業化や観光農園の紹介などを行っている。今後は、ガイドマップの大型ショッピングセンター等への配架やＪＡはじめ関係団体、生産組合等と連携を図りながら、より一層の充実を図っていきたい。

障がい者スポーツの将来像の認識は

答 スポーツによる共生社会の創造に努めていく

新井　兼 議員　　新政久喜

問　障がい者スポーツの普及、振興、理解やスポーツを通じた共生社会の実現が必要と考える。①近隣自治体の障がい者スポーツイベントと久喜市の「ふれあい・スポレクフェスタ」の参加人数に大きな差がある。埼玉県障害者スポーツ協会等の団体と連携し、４月よりスポーツ振興課が設置される教育委員会が主体となってイベントを実施できないか。②障がいの有無にかかわらず、誰もが気軽に楽しめる「ボッチャ※」を体験する機会を創出できないか。また競技を行うにあたり、不足している備品の拡充が必要ではないか。

ボッチャを楽しみ、共生社会の実現を

答　①教育委員会としても調整役としてイベントに関わっていきたい。②今後イベントや小・中学校などで、ボッチャを体験できる機会の創出を図っていく。併せて備品の充足を検討していく。

災害関連死を防ぐための避難所の環境改善を

答 災害時応援協定を活用し、体制を構築する

問　避難所生活のトイレ、キッチン、ベッド（ＴＫＢ）の環境改善を図り、災害関連死を未然に防ぐ必要がある。①災害発生からの時間の経過、使用者の事情等を考慮した、使い捨て、簡易、仮設、マンホール、移動型設置等の災害用トイレの確保状況は。②災害時にフードトラック事業者と連携した温かい食事の提供はできないか。③エコノミークラス症候群や呼吸器疾患の防止に寄与する段ボールベッドの確保状況は。

答　①災害用トイレの確保は、災害時応援協定を締結する企業や関係課と調整を行い、継続した検討を行っていく。②温かい食事提供は、事業者と連携可能か調査研究する。③段ボールベッドを供給する企業等と災害時応援協定の締結を模索する。

その他の質問　◇持続可能な地域コミュニティのあり方や現役世代が参画しやすい情報化の検討を

豆知識

※ボッチャ　…障がい者、とりわけ脳性麻痺などにより、運動能力に障害がある競技者向けに考案された障がい者スポーツです。ルールが氷上で行われるカーリングと似ているところから、「地上のカーリング」、「床の上のカーリング」とも呼称されています。

久喜駅東西の均衡あるまちづくりをすべき

答 スマートICの設置や周辺地域の土地利用を検討

岡崎　克巳 議員　　公明党久喜市議団

問　久喜駅前市街地整備構想を示すべきだが。

答　鉄道駅の結節性を高める駅前広場やアクセス道路、バスターミナルなどの都市基盤整備を推進し中心市街地にふさわしい都市機能を集積した、人々の活気と賑わいにあふれる地域にしたい。

東口周辺は、中落堀川の上部空間を活用し賑わいや憩いの場などの創出や土地の高度利用促進に資する都市計画の見直しの必要性を検証し、多様な都市機能が密接に結びつく市街地を形成したい。

また、久喜東停車場線と圏央道の結節点にスマートICの設置や、これに伴う周辺地域の土地利用も検討を進めている。

今後は構想を取りまとめ、市民や関係権利者・関係団体の理解と協力を頂きながら、気運の醸成を図っていきたいと考えている。

問　物流拠点のインフラ整備とスマートICの設置に向け、土地利用構想と都市計画マスタープラン※の見直しを早急に行なうべきだが。

答　スマートICの設置は道路交通網ネットワークの核となり、周辺地域の土地利用を促進することで自主財源確保に大きな効果をもたらす。また、雇用の創出や就労者の定住促進など、地域活性化にも大きく貢献するものと考えている。

スマートICの設置実現に向けて、現在「久喜駅東口周辺のまちづくり検討業務」でスマートICを設置する場合の「形式とその基本構造や概算事業費等」について検討している。

今後は検討結果を基に国、埼玉県及び高速道路会社といった関係機関との協議を進め、スマートICの整備的効果や安全性等の技術的な議論を深めた上で、総合振興計画の土地利用構想と都市計画マスタープランの地区整備構想について見直しを行うものと考えている。

スマートICの期待が高まる圏央道

Now!! 2月定例会の気になる議案をピックアップ

議案第9号　令和2年度　久喜市一般会計予算

「くきふれあいタクシー」スタート！ 料金設定を巡り激論！

デマンドタクシー実証実験の結果を踏まえて令和２年度より、「くきふれあいタクシー」がスタートします。料金の設定を巡り、長時間の議論が交わされました。

変わるポイント

	利用者負担	運行エリア
デマンドタクシー（実証実験）	半額	久喜地区
くきふれあいタクシー	料金に応じた段階別	市内全域

実証実験と同様の「半額補助」の継続を求める考え

- 久喜地区の市民の皆さんは、既に半額補助だと期待している
- ２年間実証実験してきたデマンドタクシーの利用者は負担増となるため、住民福祉の低下になる
- 交通弱者（高齢者・障がい者など）に寄り添った事業とするよう強く求める
- 公共交通会議の決定は尊重するが、市民目線の事業となるよう再検討すべき

公共交通会議の答申に基づく料金体系を支持する考え

- 実証実験も踏まえて「料金の単純化」「サービスの質と支払料金のバランス」「民間路線との共存」という視点から料金体系が策定された
- 「半額補助」の聞こえは良いが、算定の根拠と合理性が無い
- 民間事業者も含めた「公共交通会議」の答申を否定することは、公共交通を担う民間事業者との信頼関係を失う

結果→実証実験の料金体系を踏襲せず、公共交通会議の答申通りの料金体系へ！

<委員会>予算決算常任委員会で「半額補助の継続を求める」附帯決議が提出され可決
<本会議>附帯決議に基づいた事業予算の修正案が提出されたが、質疑・討論を経て採決の結果、可否同数であったため、議長裁決により否決→料金は実証実験を踏襲せず

豆知識

※都市計画マスタープラン …1992年の都市計画法改正により規定された「市町村の都市計画に関する基本的な方針」（法第18条の2）のことです。市町村議会の議決を経て定められた市町村の基本構想、および「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して、市町村が定めることになっています。

令和２年２月定例会 提出議案とその結果

○…賛成　×…反対　▲…除斥　△…欠席　退…退席　討…討論をした議員　※議長は採決に加わらないため「－」で表示
付託委員会 (総)…総務財政市民常任委員会 (福)…福祉健康常任委員会 (建)…建設上下水道常任委員会 (教)…教育環境常任委員会 (予)…予算決算常任委員会

提出区分	議案番号	議案の概要	新政久喜														公明党久喜市議団					日本共産党久喜市議団				市民の政治を進める会			無会派	議決結果
			川内 鴻輝	貴志 信智	平沢健一郎	成田ルミ子	園部 茂雄	宮崎 利造	上條 哲弘	新井 兼	盛永 圭子	並木 隆一	鈴木 松蔵	井上 忠昭	春山 千明	柿沼 繁男	大橋きよみ	長谷川富士子	斉藤 広子	丹野 郁夫	岡崎 克巳	渡辺 昌代	石田 利春	杉野 修	平間 益美	田中 勝	川辺 美信	猪股 和雄	田村 栄子	
市長	第１号	令和元年度一般会計補正予算（第８号）放課後児童クラブ４施設整備事業（定員過多による増設など）、合併10周年記念プレミアム付商品券発行事業などの補正（予）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○討	○	可決
	第２号	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第５号）特定健康診査事業（受診者の減）などの補正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第３号	令和元年度介護保険特別会計補正予算（第５号）地域包括支援センター事業（委託料の減額）などの補正（福）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第４号	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）後期高齢者医療広域連合納付金事業などの補正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第５号	令和元年度久喜市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）について（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第６号	令和元年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第３号）事業の進捗状況に合わせた委託料の補正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第7号	令和元年度久喜市水道事業会計補正予算（第4号）吉羽浄水場配水ポンプ棟築造工事及び場内整備工事などの補正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第8号	令和元年度久喜市下水道事業会計補正予算（第３号）北中継ポンプ場更新工事費年割額の補正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第9号	令和２年度一般会計予算（修正案）杉野修議員他３名提出	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	否決
		令和２年度一般会計予算（修正案）岡崎克巳議員他２名提出	×	×	×討	×	×	×	×※	×	×	×	×	×	×	×	○討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
		令和２年度一般会計予算（原案）（予）	○	○	○	○	○	○討	—	○	○	○	○	○	○	○討	○	○討	○	○	○	×	×	×討	×	○	○討	○討	○	可決
	第10号	令和２年度国民健康保険特別会計予算（修正案）杉野修議員他３名提出	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	否決
		令和２年度国民健康保険特別会計予算（原案）（総）	○	○	○	○討	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×討	×	×	×	○	○	○	○	可決

※議案第９号＜修正案＞（岡崎克巳議員他２名提出）は可否同数であったため議長裁決となり、否決と決定された

議案 第１号　令和元年度久喜市一般会計補正予算（第８号）について

【賛成】　理科大跡地活用計画案を早急に策定し明らかにするべきである。新エネルギー導入事業は当初予算の1500万円から大幅に削減されたが、むしろ市民のニーズを喚起して積極的に新エネルギーを促進するべきである。（猪股議員）

議案 第９号　令和２年度久喜市一般会計予算について＜修正案＞（岡崎克巳議員他２名提出）

【反対】　くきふれあいタクシーの料金をきっかけに、議会が久喜市内の路線バス網廃止への流れに先鞭をつけることを危惧する。市内公共交通の根幹を担う路線バス網の崩壊を招き、市民の足を減らすことは避けなければならない。（平沢議員）

【賛成】　今回のくきふれあいタクシーの料金設定は、実証実験時より利用者負担増となる。住民福祉の低下である。公共交通検討委員会の意見は尊重しつつ、障がい者福祉・高齢者福祉の交通弱者を支援し修正案の半額補助とすべき。（大橋議員）

議案 第９号　令和２年度久喜市一般会計予算について＜原案＞

【反対】　国が消費税増税を強行し、医療、介護、年金など社会保障の切り下げを進めている。またコロナ対策での影響が、市民生活全ての分野で深刻だ。こういう時こそ市民の暮らし応援の施策が必要。しかし、そうなっていない。（杉野議員）

【賛成】　幼児教育・保育無償化実施事業は、未来の宝である子どもたちを社会全体で育む重要な政策。子育て支援の環境整備への取り組みに期待する。持続可能な社会づくりの担い手を育む教育ESDの推進を評価しさらに期待する。（長谷川議員）

【賛成】　優先度や重要性、効果等を十分に検証しつつ、様々な事業を積極的に実施することについて、評価する。今後も、時代とともに変化する住民ニーズや社会情勢を着実に捉え、柔軟に取り組むことを要望して、賛成とする。（宮崎議員）

【賛成】　官製ワーキングプアと言われてきた臨時職員が、会計年度任用職員制度によって、働き方改革と同一労働・同一賃金の基本に立ち、安心して働ける給料と雇用など、待遇改善に向けて引き続き検討することを要望し賛成。（川辺議員）

【賛成】　梅田市長1期目の中間年であり、市長選挙の公約の進捗状況と実現の見通しを明らかにすべきである。地球温暖化対策で、久喜市のCO_2削減目標の大幅な前倒しと拡大、環境基本計画の見直しを進めるべきである。（猪股議員）

【賛成】　社会保障費や公共施設の長寿命化などの負担に備え市民に必要な事業を実施する事を評価する。議案質疑、分科会においての質疑、指摘は真摯に受け止め、久喜市政運営に努める事を強く要望する。（柿沼議員）

提出区分	議案番号	議案の概要	新政久喜														公明党久喜市議団					日本共産党久喜市議団				市民の政治を進める会				無会派	議決結果
			川内 鴻輝	貴志 信智	平沢健一郎	成田ルミ子	園部 茂雄	宮崎 利造	上條 哲弘	新井 兼	盛永 圭子	並木 隆一	鈴木 松蔵	井上 忠昭	春山 千明	柿沼 繁男	大橋きよみ	長谷川冨士子	斉藤 広子	丹野 郁夫	岡崎 克巳	渡辺 昌代	石田 利春	杉野 修	平間 益美	田中 勝	川辺 美信	猪股 和雄	田村 栄子	
市長	第11号	令和２年度介護保険特別会計予算（修正案）杉野修議員他３名提出	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	否決
		令和２年度介護保険特別会計予算（原案）（福）	○	○	○	○	○討	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×討	×	○	○	○	○	可決
	第12号	令和２年度後期高齢者医療特別会計予算（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×討	×	×	×	○	○	○	○	可決
	第13号	令和２年度農業集落排水事業特別会計予算（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×討	×	×	○	○	○	○	可決
	第14号	令和２年度土地区画整理事業特別会計予算（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	可決
	第15号	令和２年度水道事業会計予算（修正案）杉野修議員他３名提出	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	否決
		令和２年度水道事業会計予算（原案）（建）	○	○	○	○	○	○討	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×討	×	×	○	○	○	○	可決
	第16号	令和２年度下水道事業会計予算（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×討	×	×	○	○	○	○	可決
	第17号	公共建築物の維持更新及び統廃合に要する経費に充てるため、久喜市アセットマネジメント基金条例の制定（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×討	×	×	×	○	○	○	○	可決
	第18号	犯罪被害者等基本法の規定に基づき、犯罪被害者等を支援する基本理念等を定めるため、久喜市犯罪被害者等支援条例の制定（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第19号	市の組織機構改革により、財政部所管の契約検査課のうち検査に関することを総務部に移管するため部設置条例の一部改正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第20号	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴い、固定資産評価審査委員会条例の一部改正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第21号	国民健康保険税の賦課限度額を85万円から93万円に引き上げるため、国民健康保険税条例の一部改正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×討	×	×	×	○	○討	○	○	可決
	第22号	国基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件の経過措置期間を改正するため、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正（福）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第23号	単身高齢者等の増加を踏まえ、市営住宅の入居申込等について連帯保証人を要しないこととするとともに、民法の一部改正に伴い市営住宅条例の一部改正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第24号	土地区画整理法施行令の一部改正に伴い、清算金の分割徴収または分割交付に付する利率を改めるため、土地区画整理事業施行規定の一部改正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議案 第10号 令和２年度久喜市国民健康保険特別会計予算について＜原案＞

【反対】 消費税の増税で家計が圧迫される中、農業や個人商店、高齢者、非正規の方が加入する国保会計は厳しい現状だ。十分な国の補助がない以上一般会計繰入は無くすべきではない。マイナンバーのオンライン化は反対だ。（渡辺議員）

【賛成】 安心した医療が受けられる国民健康保険制度は将来的に持続していかねばならない制度である。本年度より所管が市民部になったが、健康事業を通じた医療給付の抑制においては健康こども未来部との連携が必要である。（成田議員）

議案 第11号 令和２年度久喜市介護保険特別会計予算について＜原案＞

【反対】 予算の調整交付金が本来5%のところ、0.51%しか交付されないのは問題。しかし国民との約束なので不足分は市が出すべき。また8期目の計画で高額介護サービスや、補足給付見直しで改悪される。食い止めの声を。（杉野議員）

【賛成】 健幸スポーツ都市宣言スタートの年、新たな介護予防として、住民が主体となって、ご近所型介護予防体操支援事業を実施していく取り組みを高く評価し、引き続き健全な介護保険制度の運営に努めることを要望し賛成する。（園部議員）

議案 第12号 令和２年度久喜市後期高齢者医療特別会計予算について

【反対】 今回の保険料改定では、所得割率が現行の7.86%から7.96%へ引き上げられ、賦課限度額は2万円増の64万円になった。一人当たりの保険料は2,253円の負担増となる。医療保険の改悪は高齢者の健康と命を脅かす。（渡辺議員）

議案 第13号 令和２年度久喜市農業集落排水事業特別会計予算について

【反対】 経費回収率100%を目指すとして使用料の値上げを検討。下水道はインフラ整備、整備費用は市が責任を持つべき。農集の使用料は人数で徴収され公共との差は2倍近く高い。むしろ値下げが求められる。消費税徴収も反対。（石田議員）

議案 第15号 令和２年度久喜市水道事業会計予算について＜原案＞

【反対】 消費税は貧困と格差を拡大する不公平税制で水道水は暮らしに直結している。食料品など軽減税率の対象としている。水道水こそ軽減の対象にすべき。県内でも高い水道料金の引き下げを求めたが反映されていない。（石田議員）

【賛成】 水道水の安定供給を持続させるために必要な事業費が計上されている。施設の更新計画や経営改善への取組みを検討するとともに災害対策にも最大限の努力をし、安全・安心な水道水を安定供給するよう要望する。（宮崎議員）

提出区分	議案番号	議案の概要	新政久喜														公明党久喜市議団					日本共産党久喜市議団				市民の政治を進める会			無会派	議決結果
			川内鴻輝	貴志信智	平沢健一郎	成田ルミ子	園部茂雄	宮崎利造	上條哲弘	新井兼	盛永圭子	並木隆一	鈴木松蔵	井上忠昭	春山千明	柿沼繁男	大橋きよみ	長谷川富士子	斉藤広子	丹野郁夫	岡崎克巳	渡辺昌代	石田利春	杉野修	平間益美	田中勝	川辺美信	猪股和雄	田村栄子	
市長	第25号	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴い、事務手数料の算定方法を改めるため、手数料条例の一部改正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第26号	職員の賠償責任を定めている地方自治法の条番号が改正されたため、水道事業の設置等に関する条例の一部改正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第27号	職員の賠償責任を定めている地方自治法の条番号が改正されたため、下水道事業の設置等に関する条例の一部改正（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第28号	職員の賠償責任を定めている地方自治法の条番号が改正されたため、監査委員に関する条例の一部改正（総）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第29号	江面第一小学校と江面第二小学校を統合し、新たに江面小学校を設置するため、市立学校設置条例の一部改正（教）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○討	○	○	○	○	可決
市長	第30号	市の組織機構改革により、教育委員会教育部内にスポーツ振興課が新設されることに伴い、スポーツ推進審議会の庶務を生涯学習課からスポーツ振興課に移管するためスポーツ推進審議会条例の一部改正（教）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第31号	路線の認定（久喜地区１路線、栗橋地区３路線、鷲宮地区３路線）（建）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第32号	令和元年度一般会計補正予算（第９号）GIGA スクール構想の実現に向け、小・中学校に高速大容量の情報通信ネットワークの整備事業（予）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市長	第33号	教育委員会委員の任命（小野田真弓（おのだまゆみ）氏）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
市長	第34号	人権擁護委員の推薦（橋本久雄（はしもとひさお）氏）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
市長	第35号	人権擁護委員の推薦（金沢光伸（かなざわみつのぶ）氏）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員	意見第1号	気候危機を止めるために、地球温暖化対策のいっそうの推進を求める意見書	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○討	○	○	可決
議員	意見第2号	内閣総理大臣主催「桜を見る会」疑惑の徹底究明を求める意見書	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○討	○	○	○	○	○	○	否決

議案 第16号 令和２年度久喜市下水道事業会計予算について＜原案＞

【反対】 下水道事業は河川や農業用水の水質改善を進めるインフラ事業であり、一般会計、国庫支出金で賄うもの。経費回収として使用料値上げが検討されており反対。消費税が反映され軽減もされない。消費税分の引下げを求む。（石田議員）

【賛成】 未整備区域の下水道管敷設工事、各施設を適切に維持管理するための取り組みを評価する。使用料のあり方の検討は事業を安定的に継続していくために必要だが、事業内容の見直しや効率化による経費の削減もお願いする。（鈴木議員）

議案 第17号 久喜市アセットマネジメント基金条例

【反対】 どの施設をどう維持管理するのか、統廃合するのか、改修・修繕への使い方など使途が不明である。金額の設定もなく、事業の目的・取り崩しは曖昧である。これまでの経過、実績から行政サービス低下の恐れがある。（渡辺議員）

議案 第18号 久喜市犯罪被害者等支援条例

【賛成】 同条例を理念条例ではなく、一歩進んだ形で制定したことは評価する。但し、実際の被害者の方々が救済の上で必要とされているものが抜け落ちてしまっているのでさらに検討を重ね充実したものにしていってほしい。（井上議員）

議案 第21号 久喜市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【反対】 賦課限度額の８万円の引き上げは、昨年度の８万円の引き上げと合わせると２年間で16万円もの増税だ。45歳夫婦子ども２人の４人家族の場合、所得に占める割合は13%にもなる。協会けんぽとの差は歴然だ。（渡辺議員）

【賛成】 国保税の見直しは国や県に対し公費拡充を強く求め、子ども医療費、ひとり親家庭医療費、重度心身障がい者医療費のペナルティ制度を早期に廃止するよう強く働きかけるべきである。今後、慎重な取り扱いを求め賛成。（川辺議員）

議案 第29号 久喜市立学校設置条例の一部を改正する条例

【反対】 江一小と江二小を統合するのはやむを得ない。両校を廃校にすることは反対である。両校を廃校とするのは教育委員会の思い込みではないか。江一小の校舎を統合した学校とするのは現実的対処というべきだ。（鈴木議員）

【賛成】 住民説明会で地域の宅地開発をし、住民が住め、人口が増えるようになど、統廃合をしなくても済むような積極的な意味の要望が出されました。市で検討し返事を返していくべきであるということを指摘し賛成とします。（平間議員）

意見 第１号 気候危機を止めるために、地球温暖化対策のいっそうの推進を求める意見書

【賛成】 異常気象による自然災害が多発し、台風19号や集中豪雨は人命と財産に大きな被害を出した。自然や生態系に深刻な影響を与え続ける気候変動は、未来の課題でなく今そこにある危機であり、国が真剣に取組む課題だ。（川辺議員）

意見 第２号 内閣総理大臣主催「桜を見る会」疑惑の徹底究明を求める意見書

【賛成】 総理は「丁寧に真摯に説明する」と表明するも、資料は黒く塗りつぶされ廃棄したとの答弁。このような国の姿勢を許すことは国会審議の形骸化、チェック機能が果たせない事態。審議の土台が崩れる。この意見書は重要。（石田議員）

調査・研究

より良いまちづくりのために

常任委員会等は市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。

所管事務調査

—11月26日—

久喜市ごみ処理施設・（仮称）本多静六記念公園等特別委員会

新ごみ処理施設の焼却方式は

川越市資源化センター（流動床式ガス化溶融方式）、飯能市クリーンセンター（ストーカ式焼却炉）を視察しました。

両施設とも、リサイクルや焼却熱による発電等、環境保全の取組を行っており、大変参考になりました。

—12月25日—

総務財政市民常任委員会

洪水から流域のまちを守る「首都圏外郭放水路」「首都圏氾濫堤防強化対策」

水害から地域を守る巨大な施設「首都圏外郭放水路」を視察し、利根川上流河川事務所では台風19号での対応、首都圏氾濫堤防強化対策等の説明を受け、利根川右岸栗橋東地盤改良工事現場の視察を行いました。

—1月31日—

福祉健康常任委員会

ぎゅうぎゅうの学童保育を視察

学童保育「久喜児童クラブ」と「さくらっこクラブ」の調査を行いました。両クラブは、入所児童数が定員を超過し、一人当たりの面積基準を満たしていません。今後分割し、大規模クラブの是正を計画しています。

—1月16日—

教育環境常任委員会

子どもが遊べる環境を

小学校の校庭・遊具の現状について、小林小学校と鷲宮小学校を調査しました。小学校にある危険遊具の撤去は、令和元年度～2年度で実施。撤去後の更新が必要という認識を持ちました。

—3月16日—

圏央道対策特別委員会

側道の安全対策を

市内における圏央道側道の今後の供用開始予定や、側道の除草状況、圏央道の騒音対策などを議題に開催しました。将来開通した場合、中高生の通学路にあたる部分に信号がついて安全対策がされるのかなど調査しました。

行政視察

—1月21日・22日—

建設上下水道常任委員会

石巻市・盛岡市

公共施設の集約化

石巻市は、東日本大震災により多大な損害を受け、大幅なまちづくりの変更を余儀なくされました。駅周辺への公共施設の集約化や、沿岸部から内陸部に新たな市街地の整備等を行っており、一定の復興をみるには道半ばの様子でした。

雨水高速処理施設

盛岡市は、合流式下水道緊急改善事業を進めており、簡易水処理施設（雨水高速処理施設）を設置し、河川放流の水質汚濁対策や未処理放流回数の削減、夾雑物の削減を推進しています。

—1月22日・23日—

議会運営委員会

知立市・刈谷市・安城市

開かれた議会

知立市は全国議会改革度ランキング27位と高ランク。その取り組みは市民に開かれた議会・議員が議論する議会・議員が行動する議会の3つを柱に、徹底した議論の上で行われていました。

子どもの政治参画

刈谷市は次代を担う子ども達に政治参画の意識を持ってもらうための取り組みを行っており、HPは特徴的でした。

タブレット採決

安城市では、久喜市議会も取り組んでいるICT化やタブレット採決について、その成果や課題、問題点をお聞きしました。

No.41 くき 市議会だより

くき市議会だよりは、「久喜市音訳の会コスモスライブラリー」のご協力により、音訳版CDを発行しています。

表紙の題字は

久喜市立鷲宮中学校の皆さんに作成していただきました。
今回は、内司有咲（ないしありさ）さんの「くき」を採用させていただきました。

鷲宮中学校生徒会のみなさん

作成者の感想

この作品は、美しい花と元気で溢れた久喜市をイメージして描きました。

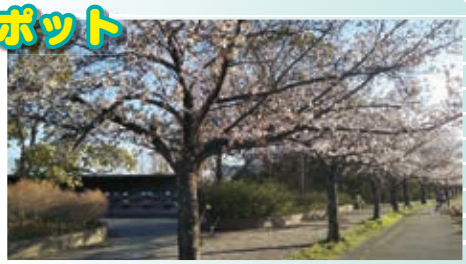
「くき」の「く」の字には、久喜市のマスコットキャラクターの「しょうぶパン鬼ー」と、それに負けないくらい華麗に咲く「あやめ」を。「き」の字には、同じく久喜市のマスコットキャラクター「来久ちゃん」と市の木である「イチョウ」の葉を描きました。

この作品で工夫した点は、植物を本物のように生き生きと描いたところです。久喜市の魅力がたくさん詰まった作品になりました。

鷲宮中学校生徒会長　内司有咲（ないしありさ）

広報委員のおすすめスポット

香取公園（かんどりこうえん）をウォーキング



桜のトンネル

アリオ鷲宮に隣接する香取公園では、野鳥の観察が楽しめます。アオサギや、マガモ、オオヨシキリなど多くの野鳥を観察するための出窓が設置されています。

公園周りは約650m。世代を超えて多くの方々がジョギング・ウォーキングを楽しめるコースが設置されています。１周約900歩、10分程で完歩することができます。

公園の周りは梅の花や、桜の花が咲きほころびます。若葉や紅葉も見逃せません。また、健康遊具が設置されており、簡単なストレッチなどもできます。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょう。

議会を傍聴してみませんか

市議会は皆さまが自由に傍聴できますのでぜひお越しください。

○2月定例会傍聴者数
本会議…117人
委員会…２人

○次回定例会は
６月８日(月) から
７月２日(木) までの
予定です。

久喜市議会事務局
TEL0480-22-1111

市議会をインターネットで！

本会議のライブ映像と録画映像がパソコンやスマートフォンなどで、ご覧いただけます。

久喜市議会のホームページからリンクしています。
http://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/index.html

編集後記

広報委員会は２年に一度入れ替わる為、このメンバーで発行するのは今号が最後となります。「議会でどのようなことが議論され決まったのか」分かりやすく関心を持ってもらえる様にと、カラー印刷やUDフォントの使用など試行錯誤しながら作成してきました。今後も「議会だより」は進化し続けます。（上條）

広報委員会委員

◎貴志　信智　　○盛永　圭子
川辺　美信　　田村　栄子
川内　鴻輝　　平間　益美
大橋　きよみ　　春山　千明
上條　哲弘　　園部　茂雄
（◎委員長　○副委員長）

発行／久喜市議会　編集／久喜市議会広報委員会　〒346-8501　埼玉県久喜市下早見85の3　☎0480（22）1111㈹
FAX 0480（21）6061　HP http://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/index.html　E-mail gikai@city.kuki.lg.jp